



会報

DISTRICT 353
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



いろり

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや
例会日 毎週火曜日 PM 12:30 - 1:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 鈴木善作
幹事 高橋辰美

Renew the Spirit of Rotary

ロータリーの精神を振るい起こせ

第 782 号 1974. 12. 3 (火) (曇) No.23

会報はご家族みんなで読みましょう

◆出席報告

本日の出席

会員数	68名
出席数	54名
出席率	79.41%

前回の出席

前回出席率	70.59%
修正出席数	63名
確定出席率	92.65%

欠席者

阿宗君、早坂(源)君、板垣君、石黒君、五十嵐(三)君、海東君、齋藤(信)君、佐藤(昇)君、笹原君、佐藤(友)君、谷口君、鷺田君、藪田君、菅原君

マークアップ

阿部(襄)君、中江君一酒田 R.C

張君、半田君、今野君、佐藤(衛)君、黒谷君、三井(徹)君、菅君、小野寺君、手塚君、中野(清)君、富樫君、高橋(辰)君、菅原君
一鶴岡西 R.C

◆ビジター

吉川喜一郎君、阿部正男君一鶴岡西 R.C

◆点鐘 12:30 鈴木会長

◆君が代

◆ロータリーソング 奉仕の理想

◆本日のビジター紹介 S.A.A

◆お客様歓迎のこたば 会長

◆年間出席100%表彰

◆月間出席100%表彰 出席委員会

◆会員及び奥様誕生お祝い 親睦委員

◆会長報告

◆幹事報告

❖委員会報告 (前半期)

○広報委員会

❖出席報告 出席委員会

❖会員誕生

石井貞吉君、佐々木敏全君、鈴木弥一郎君、津田晋介君、鷺田克己君

奥様誕生

上林あい子様、森田武子様、佐藤貴美子(順治)様、鷺田清子様

❖年間皆出席

5年間皆出席 中江 亮君

4年間皆出席 富樫良吉君

11月150%出席 1名 張君

11月125%出席 5名

阿部(襄)君、五十嵐(伊)君、嶺岸君、高橋(正)君、小松君

11月100%出席 48名

阿部(公)君、風間君、安藤君、森田君、早坂(源)君、佐藤(順)君、山本(隆)君、板垣君、市川君、飯白君、山本(正)君、石井君、石黒君、五十嵐(三)君、進藤君、今野君、高橋(良)君、海東君、金井君、上林君、佐藤(衛)君、小花君、小池君、中野(重)君、吉野君、男網君、三井(徹)君、三井(健)君、三井(賢)君、菅君、小野寺君、大川君、中江君、斎藤(栄)君、佐藤(伊)君、佐藤(忠)君、鈴木(善)君、新穂君、鈴木(弥)君、佐藤(友)君、佐々木君、手塚君、中野(清)君、富樫君、藪田君、高橋(辰)君、菅原君、佐藤(正)君

❖スマイル

◎森田清治君

庄内100万石祭り 写真展で最優秀賞、鶴岡市長賞を受賞されました。

◎鶴岡建設 富樫良吉君

鶴岡プレーキ 2億

◎阿部機工一竣功

佐藤 昇君

荒町通り 阿部機工竣功設計者

御商売繁昌で新庄柿崎貴金属店 open

◎佐藤伊和治君 弟さんの加藤康郎さんが抜群の強さで藤島町長に再選されスマイル頂戴しています。

◎毎日新聞のわが母校(鶴岡南校)に金井の兄弟4 剣士として今日の毎日新聞山形版に掲載されました。

❖鶴岡訪問に対する礼状(要旨)

鶴岡ロータリークラブ

鈴木善作会長様

初冬の候、貴クラブ益々御発展の事慶賀申し上げます。

小生貴クラブ訪問の節は格別なる御高配を賜り誠に有難う御座居ました。厚く御礼申し上げます。

9月12日夕刻無事帰致しました。

さて姉妹クラブ結盟の件

当理事会で来年3月1日午後5時当クラブで調印式を予定して居ります。尚当日東京青梅ロータリークラブとの結盟式典をも併せて挙行致したいと計画して居ります。調印式の時には皆様奥様御同伴で多勢の御光臨をお待ち申して居ります。

当クラブ国際奉仕委員長より正式案内が

あるものと思いますが先ず理事会決議事項を御案内させていただきます。

クラブの皆様方よろしく御風声下されますようお願い申し上げます。

先ずは御礼まで 敬上

台中港区R・C 陳宗耀

◆ロータリー情報委員会

張紹淵君
山本隆男君
津田晋介君

◎ロータリー財団週間とロータリー財団補助金の申請のお知らせ

◎ロータリー財団週間は

毎年11月15日を会議週間であって、全世界のロータリークラブによって、同時に足並みそろえて従守された週間で、その財団の事業を会員は勿論のこと一層民衆にも周知せしめて、潜在的寄付者に関心を起させて、自発的にロータリー財団に寄付するように、活動する週間であります。

◎その目的は

①博愛、②慈善、③教育乃至、④慈善的性質のもので、しかも、⑤現実的で効果的な事業を助成することによって、各国の国民間の、⑥理解と友好関係を増進することにあります。

◎財団の維持と支援方法は

①各ロータリークラブ並に、②個々のロータリー会員よりの寄付によって維持されていますが、その他の支援の方法としては、③一般の人々の自発的な寄付によるものです。④継続的に、⑤しかも年々増大する必要に応ずるために、この上

一層の贈与、遺贈等が強く望まれています。

◎ロータリー財団の活動は

次の6つです。

- ① 大学院課程奨学金は
学士号又はそれと同等のものに。
- ② 大学課程奨学金は
大学在学中又は学士号の前のものに。
- ③ 専門的訓練のための補助金は
高校卒業又は同等の程度で2年間以上の方に。
- ④ 教師奨学金は
心身障害者又は、教育上ハンディキャップのある者の教育に、2年間以上従事した教員に。
- ⑤ 研究グループ交換は
ロータリーの異なる国々の組合せ地区間の5名の青年実業人並に専門職業の方々に、

以上の①～⑤をば、**教育補助金**と云って居りますが、

⑥ 特別補助金は

革新的な青少年交換計画のみ支給されるが、経費の一部を負担するもの。

(例へば、地区で一部、クラブで一部負担している、交換学生のことです。本クラブのアイリンさんの例が特別補助金によるものです。)

◎ロータリー財団の概要は

1917年の国際大会の会長、アーチ・クランク氏が「世界の福利に役立つために

は……基金を設定するように、ロータリー会員を激励して、一つの構想が出来、これを支持する熱意が高まって、1931年に、ロータリーは博愛的な、信託宣言の条件のもとに、財団組織が出来ました。

1947年(昭22年)以来、100カ国からの青年男女8,000有余名が、財団の2,200万ドルに達する補助金を提供しています。来年度だけでも、財団は、外国に、800名以上の人々に450万ドルを授与することになっています。

◎ロータリー財団補助金の申請について。……は

(1) 申請不可能な無資格者は

ロータリークラブ会員とその会員の親族、若しくは、婚姻による親族、または扶養家族は無資格であります。

(2) 申請可能な、有資格者は

- ① 世界の諸問題に関心をもち、かつ
- ② 研究生との両者をおかぬ「親善使節」という二重の役割を果たしうる。優秀な青年男女であること。

1. 補助金は、往復旅費、1学年間の教育費、生活費および関係諸雑費などあります。
2. 1976~77年度の補助金の申請は今年度にあたります。最寄りのロータリークラブを通じて、1975年3月15日まで行なわれますから、一般民衆にきかれましたら、よろしくお教え下さいませ。

◆会報委員会よりの御報告とお願い

例年であれば、録音—編集—校正—印刷の工程で、会報が出来上り週1回皆様のお手許に届く訳ですが、本年は経済、社会状

勢が皆様御承知の通り混乱して居り、録音—編集に必要な約3時間の暇を見つけることが出来ず、原稿のないスピーチは相当カットしたものもあります。此の点、スピーカーの方には大変申し訳なく存じて居りますが、御了承頂き度く存じます。

会報毎号の末尾に“スピーチの要旨を”とお願いして居りますが、現在まで此の主旨を御理解頂いている一部の会員及びゲストスピーカーを除いては、原稿を頂けない状況です、又、スピーチの際雑談をされて居る会員の方を数多く見受ける様ですが、之が雑音となって会報編集上障害となり、又スピーカーの方にも失礼ではないかと存じます。

現在までやっと約20回、御承知の通り決して順調ではありませんが、会報を発行して参りました。内容について色々御批判はあると思ひますし、委員会としても不満も多く、改良すべき点多々あります。

今後は“会員の参加される会報”そして“読まれる会報造り”をモットーとして会員皆様の御協力と委員会の努力によって、改良すべき点は“即”改良して行き度いと存じて居ります。現在まで原稿を頂いた会員の皆様、ゲストスピーカーの皆様、特に毎週1回も欠かさず原稿を書いて下さって居ります、ロータリー情報委員長に対して、深く感謝申し上げます。

尚人名、地名特に術語等は特殊なものでもありますので、スピーチの節は簡単に解説を入れて頂ければ、理解も早く面白味も倍増すると思ひます。

以上御報告とお願いを申し上げます。

スピーチ等には要旨で結構ですので、原稿を会報委員会にお渡し下さいます様重ねてお願い致します。御協力下さい。